

2023年4月14日

各 位

会社名 株式会社 エスエルデー
 代表者名 代表取締役社長 有村 謙
 (コード：3223 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役 CFO 松村 智久
 (TEL. 03-6866-0245)

特別損失の計上並びに 2023 年 2 月期の通期業績予想と 実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023 年 2 月期（2022 年 3 月 1 日～2023 年 2 月 28 日）において、下記のとおり、特別損失の計上を行うとともに、2022 年 4 月 14 日の 2022 年 2 月期決算発表時に公表いたしました 2023 年 2 月期の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生とその内容

(1) 特別損失の内容

2023 年 2 月期第 4 四半期会計期間において、退店の意思決定を行った直営店舗及び収益性が低下した直営店舗につき、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失 26 百万円を特別損失に計上いたしました。

(2) 業績に与える影響

本件の業績に与える影響につきましては、本日公表の「2023 年 2 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映しております。

2. 2023 年 2 月期通期（累計）業績予想数値の修正(2022 年 3 月 1 日～2023 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 3,087	百万円 △51	百万円 13	百万円 8	円 銭 5.25
今回修正 (B)	3,090	△259	△188	△238	△173.46
増 減 額 (B - A)	3	△208	△201	△246	
増 減 率 (%)	0.1	-	-	-	
(参考) 前期実績 (2022 年 2 月期)	2,432	△685	59	13	8.74

(業績予想と実績値の差異の理由)

2022 年 3 月に、まん延防止等重点措置による営業時間の短縮は解除されたことなどから、売上高はほぼ当初想定通りとなりました。一方、ロシア・ウクライナ情勢の影響や急激な円安などから材料費、光熱費などのコストが上昇したことなどから、利益面において想定を下回る結果となりました。

以上